

令和 2 年 5 月 26 日
議会事務局・総務部門

令和 2 年第 2 回長泉町議会定例会 6 月 1 日開会

新型コロナウイルス感染症に伴う学校給食費の一部無償化など審議

長泉町議会は 5 月 26 日、議会運営委員会を開き、6 月定例会の会期を 6 月 1 日～6 月 12 日の 12 日間と決めました。令和 2 年度一般会計補正予算案や農業委員会委員を任命する人事案件など 14 議案について審議します。一般質問は 6 月 4 日の 1 日間で 3 氏が登壇します。
(詳細は別添 議案・補正予算書他)



主な議案

【令和 2 年度一般会計補正予算（第 6 回）案】

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校休業等により、子育て中の家庭の経済的負担が増加していることを受け、緊急的な支援措置として、給食費を一定期間無償とするための給食納付金 4,500 万円の減額、町外の小中学校へ通う児童生徒の保護者へ給食費相当額助成金 240 万円、未就学児童の家庭への支援として保育園等の副食費相当額の給付金 2,960 万円、また、感染拡大防止のため、現在までに中止・自粛などを決定としたイベントやセミナーなどの予算約 3,800 万円を減額します。

都市再生整備計画事業「鮎壺公園・下土狩駅周辺にぎわい交流地区」が国の制度再編等に伴い補助メニューを変更したことから、県土地開発公社の代行買収に対する償還計画の見直しを行うため、1 億 5,000 万円を盛り込むなど総額 1 億 6,400 万円を増額します。

【長泉町特別職の職員で常勤のものの給料の特例に関する条例】新規制定

新型コロナウイルス感染症により、町民の皆様には外出自粛や休養要請など御苦労と御協力をいただき、今日に至っています。感謝の気持ちとともに経済的な打撃を受けた町民及び事業者の生活や経済活動に寄り添い、痛みを分かち合うため、本年 7 月から 9 月までの 3 ヶ月間、町長 50%、副町長及び教育長 10%の給料を減額する特例措置を講ずるものです。

削減額 156 万 9 千円をコロナ感染症対策費に充てます。

【財産の取得】

長泉町都市計画公園（鮎壺公園）整備事業用地として、長泉町下土狩地先の土地を取得するため財産取得の議会の議決を求めるものです。

取得用地：長泉町下土狩字鮎壺 1069 番 1 ほか 5 筆 8,905.99 m²

取得金額：用地費、事務費の計 5 億 5,116 万 2,268 円に利子相当額を加えた額

契約の相手方：静岡県土地開発公社

※同公社が一般社団法人静岡県自動車会議所から先行取得した土地を同公社から再取得するもので、同公社とは令和 2 年 5 月 8 日付けで仮契約を締結しました。

【本件に関する問い合わせ先】
〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 議事関係 議会事務局：小出 議案関係 総務部門：篠原 電話 055-989-5526 電話 055-989-5500 FAX 055-986-5905

令和 2 年 5 月 26 日
住民福祉部門健康増進課

桃沢野外活動センターが リニューアルオープンします

お待ちしております！桃沢の自然が皆様をお待ちしています

令和元年 11 月から北部地域の活性化、施設の年間を通じた有効活用や施設の長寿命化対策を目的に、桃沢地区に隣接する桃沢野外活動センター、桃沢キャンプ場、桃沢工芸村の 3 施設の大規模改修を進めてきました。新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、5 月 1 日（金）のオープンを見合わせていましたが、7 月 22 日（水）にリニューアルオープンいたします。桃沢の自然の中で心身ともにリフレッシュしましょう。

なお、リニューアルオープンに先駆け、7 月 20 日（月）10:00～（時間は予定）に関係者の皆さまを対象に内覧会を開催します。報道機関の皆様、一足先に桃沢の魅力に触れてみませんか。

【施設概要】

・ 宿泊棟

大型の薪ストーブが来館者をお出迎え 宿泊可能定員 300 名（少人数利用可）
大人も快適に食事ができる空間を演出 学校利用の他に企業等の研修も可



・ コテージ

デザイン性に富んだコテージを設置

Aタイプ（4人用）：1棟 Bタイプ（4～8人用）：3棟



・風呂・管理棟

汗を流した後はサウナですっきり シャワーのみの利用も可



・テントサイト

手軽にアウトドアライフを楽しめる、常設のスクエアテント5張



・しばふ広場

様々な天候でも利用可能な大屋根の設置 赤ちゃんも安心、休憩所兼授乳施設の新設



【予約等】

町民は利用日の6ヶ月前から、町民以外は利用日の3ヶ月前からの予約となります。
料金等の詳細は、桃沢野外活動センターのホームページ (<http://www.momozawa.fun>) を
ご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里 549 番地 健康増進課健康企画チーム 担当:杉山
電話 055-989-5575 FAX055-986-8713 メールアドレス zosin@town.nagaizumi.lg.jp

令和 2 年 5 月 26 日
住民福祉部門住民窓口課

7月から毎月第2土曜日に 住民窓口課の業務を行います

仕事などで平日に来庁できない町民の皆様の利便性を図るために

住民窓口課は、令和元年度実績で約3万件の各種申請を受け付けるなど、戸籍や印鑑登録、各種証明書の発行など住民生活に密着した役割を担っておりますが、生活習慣の多様化や共働き世帯の増加などにより、来庁できる時間に限りがあるのが現状です。

そこで、今まで毎日午後6時30分までとしていた開庁時間を見直し、毎週水曜日のみの時間延長と合わせ令和2年7月より毎月第2土曜日を開庁し、窓口業務の利便性の向上に努めます。



住民窓口課

【取り扱う業務内容】

(1)住民情報

出生・婚姻などの戸籍の届出、転入・転出などの届出、印鑑登録の手続き、住民票の写し・戸籍関係・印鑑登録証明書の発行、旅券の交付、マイナンバーの申請・交付

(2)税関係

所得・課税・納税（軽自動車検用）証明書の発行

(3)保険年金関係（住民異動に伴うものに限る）

国民健康保険及び後期高齢者医療制度の資格異動などに関する受付業務

【日時等】

7月11日（土）8:30～17:15 ※8月以降、第2土曜日に窓口を開庁します。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 住民窓口課総合窓口チーム 担当：木村
電話 055-989-5509 FAX055-980-0289 メールアドレス madoguchi@town.nagaizumi.lg.jp

令和 2 年 5 月 26 日
都市環境部門産業振興課

ちょうどいいドライブスルーマーケットを 開催します

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、売上げが低迷する飲食店を応援

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除後の「新しい生活様式」の定着による社会経済活動と感染防止の両立を考慮し、段階的に町のにぎわいを醸成しながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上げが低迷する町内飲食店等を応援します。

感染予防の指針を踏まえ、濃厚接触や3密を避けるドライブスルー方式で町内飲食店等のお弁当を販売することで、町内飲食店の再認識とテイクアウト利用の浸透を図ります。



5月23日（土）開催の様子

【日時等】

日時：6月13日（土）11:00～13:00 ※雨天開催
場所：軽自動車検査場跡地（長泉町下土狩 1069-1）
主催：長泉町・長泉町商工会

【内容】

(1)出店者

町内で飲食業か小売業（パン屋等）の店舗を営む事業者と長泉ブランド（飲食）の認定事業者の約15店舗

(2)お弁当の値段等

一律1,000円で各店舗20個程度販売

「新しい生活様式」の定着を考慮し、自宅に持ち帰って食事をしていただくことを前提としているため、割り箸やお手拭きは配布しません。

(3)その他

安全確保のため、ご来場は自動車のみとさせていただきます。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 産業振興課にぎわい企画チーム 担当：浅倉
電話 055-989-5516 FAX055-989-5564 メールアドレス sangyo@town.nagaizumi.lg.jp

令和2年5月26日
教育部門学校給食センター他

学校給食費の一部無償化を実施します

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う、子育て世帯への負担軽減策

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校休業等により、子育て中の経済的負担が増加していることなどを受け、児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減し、教育の充実に資するとともに、子育て世帯を支援するための緊急的な措置として、小中学校再開後2ヶ月分の給食費を無償化します。また、0歳から就学前児童がいる家庭についても、副食費2ヶ月分相当額を助成します。



【小中学校に通う児童・生徒】

(1)学校給食費の一部無償化（担当：学校給食センター）

- ・対象：町立小中学校に在籍する児童・生徒
- ・内容：学校再開から2ヶ月分の給食費を無償化します
- ・減額する給食費：小学校2,892万円（2,729人分）

中学校1,638万円（1,300人分） 計4,530万円

(2)学校給食費無償化に伴う相当額給付事業（担当：教育推進課）

- ・対象：町立小中学校以外の小中学校に在籍する児童・生徒
- ・内容：(1)の無償化相当額を助成します
- ・給付額：小学校127万円（120人分）

中学校113万円（90人分） 計240万円

【小学校就学前児童】

(1)家庭保育応援給付事業（担当：こども未来課）

- ・対象：0歳から就学前児童（平成26年4月2日生から令和2年4月30日生の児童）
- ・内容：保育所等副食費2ヶ月分相当額9,000円を助成します
- ・給付額：2,880万円（3,200人分） 計2,880万円

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-0932 静岡県駿東郡長泉町南一色 902-16 学校給食センター 担当：神山

電話 055-986-9033 FAX055-986-9034 メールアドレス kyushokunagaizumi@bz01.plala.or.jp

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 教育推進課教育総務チーム 担当：日比

電話 055-989-5529 FAX055-989-5993 メールアドレス gakko@town.nagaizumi.lg.jp

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 こども未来課子育て支援チーム 担当：日比

電話 055-989-5573 FAX055-989-5993 メールアドレス kosodate@town.nagaizumi.lg.jp

令和2年5月26日
教育部門生涯学習課

第36回長泉町少年の主張発表

青少年の想いを家庭に届けます

町内小・中・高校生を対象に、彼らが日ごろ考えていることを主張として発表する場を提供し、広く一般町民に訴えることにより、少年の意識に対する理解を深め、青少年の健全育成を図ります。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、従来の大人数が集まるホールでの開催方法ではなく、町内小・中・高校の代表者計6名による、少年の主張発表の撮影を実施します。ケーブルテレビ等のメディアを活用することで、青少年の熱い想いを家庭に届け、少年の主張について家族と一緒に考えたり、話したりする良い機会にもなります。



昨年度の様子

【日時等】

日時：8月26日(水) 15:20～ 場所：コミュニティながいずみ 3階ホール

【放送時期等】

9月から10月にかけて1週間に1回、1名分の発表を放送し、6週で6名分放送予定。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩 1283 番地の 11 生涯学習課生涯学習チーム 担当：栗田
電話 055-986-2289 FAX055-988-7802 メールアドレス syogai@town.nagaizumi.lg.jp

令和 2 年 5 月 26 日
教育部門教育推進課

全小中学生にタブレット端末を整備します

令和時代のスタンダードとしての1人1台端末環境の実現を目指して

本町では、国の「G I G Aスクール構想」に基づき、教育現場においてI C Tを基盤とした先端技術等の効果的な活用を進めていくため、今年度、全小中学生に1人1台のタブレット端末を整備する方針を決定しました。

※G I G Aスクール構想：国の児童生徒に1人1台の学習用端末と、クラス全員が一度にアクセスしても利用できる高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想



学校でタブレット端末を使用している様子

【国の動き】

文部科学省では、「G I G Aスクール構想」の取組により、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、I C Tの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、令和5年度に達成するとされていたタブレット端末整備の前倒し支援（補助）を行うことになりました。

【町の対応】

国の動きを受け、本町でも計画を前倒し、今年度、全小中学生に1人1台のタブレット端末を整備する方針です（今後補正予算を編成していく予定）。

今後、タブレット端末の整備に向けて、各小中学校と協力をしながら、機種選定等を行うとともに、授業での活用について研究していきます。

【G I G Aスクール構想関連事業】

今年度、クラス全員が一度にアクセスしても利用できる高速大容量の校内L A Nケーブル及び機器類について更新を計画しています。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 教育推進課教育総務チーム 担当：日比・長倉
電話 055-989-5529 FAX055-989-5993 メールアドレス kyouiku@town.nagaizumi.lg.jp

令和 2 年 5 月 26 日
都市環境部門・住民福祉部門

新型コロナウイルス感染症今後の対策方針

経済対策プレミアム付き商品券発行など実施

今後の新型コロナウイルス対策として、感染防止の影響により売上が減少した町内事業者の事業継続等を目的に、感染収束の状況を見ながら、今夏から秋頃の間でプレミアム付き商品券を発行し、地域経済の回復を支援します。

STOP!
新型コロナ



がんばろう長泉

【プレミアム付き商品券発行】

新型コロナウイルスの影響で経営が逼迫する町内事業者を応援するため、プレミアム付き商品券を発行する方針。50%プレミアム付き商品券を販売する案を軸に検討中。

【高齢者タクシー・バス利用助成券等の交付】

上記のプレミアム商品券販売に伴い、高齢者については長期間に及んだ外出自粛により、動かないことで健康問題も課題となっていることから、外出支援を行うことでこの状況の解消に加え、高齢者にも町内での消費拡大に協力してもらうことを目的に、買い物などへの安全な移動手段の確保を促したく、新たに70歳以上の高齢者（約7,830人）に対し、タクシー・バス共通の利用券等を交付する方針（既存の事業として、75歳以上の高齢者の外出支援と社会参加を図り心身機能の低下を予防することを目的としたタクシー・バス共通の利用券を交付する事業があります。）。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 都市環境部門：高山

電話 055-989-5520 FAX055-986-5905 メールアドレス keikaku@town.nagaizumi.lg.jp

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 住民福祉部門：秋山

電話 055-989-5512 FAX055-989-5515 メールアドレス fukushi@town.nagaizumi.lg.jp

令和 2 年 5 月 26 日
さくらインターネット株式会社

静岡県駿東郡長泉町
テクノプロ・ホールディングス株式会社
株式会社デジタルツインズ
株式会社ブロードバンドタワー

4 社、1 自治体による「スーパーテレワーク・ コンソーシアム」設立に向け基本合意

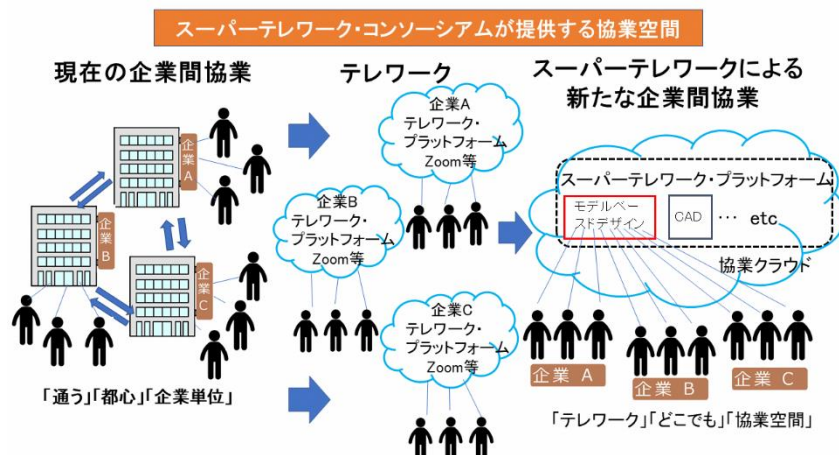
新型コロナウイルス対策：自宅と地方拠点で分散して働く

新スタイルのテレワーク・プラットフォームの確立を目指す

さくらインターネット株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：田中邦裕、以下「さくらインターネット」）、静岡県駿東郡長泉町（町長：池田 修、以下「長泉町」）、テクノプロ・ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：西尾保示、以下「テクノプロ・ホールディングス」）、株式会社デジタルツインズ（本社：静岡県裾野市、代表取締役社長：辻公壽、以下「デジタルツインズ」）、株式会社ブロードバンドタワー（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 CEO：藤原洋、以下「ブロードバンドタワー」）は、スーパーテレワーク・コンソーシアムの設立に向け基本合意いたしました。一般財団法人インターネット協会に組織を置き、2020 年度中の設立を目指します。

【設立の背景、目的】

新型コロナウイルス感染が拡大し、収束の見通しが立たない中、企業では対策として ICT を利活用した在宅での業務（リモートワーク）や通勤などによる人の密集を避けることなどが提唱されておりますが、インフラ環境の問題により、テレワークへ踏み込めない業務・業態も多く散見されております。本コンソーシアムにおいては、アフターコロナを見据え、都心のオフィスに多人数が集合して働くワーキングスタイルから自宅や地方拠点で分散して働く新たな労働スタイルの確立と「スーパーテレワーク・プラットフォーム」の確立を目指すコンソーシアムです。



具体的には、場所や環境に制約されてしまっている複数企業が関係する業務、事業をデータセンター、クラウド上に構築された「スーパーテレワーク・プラットフォーム」上にて実現させる試みであり、物理世界（現実世界）に実在しているものを、デジタル空間でリアルに表現した「デジタルツイン」と言われる動きの一つです。場所に縛られずに都心から離れた住居や地方のテレワークセンターなどから「スーパーテレワーク・プラットフォーム」へアクセスし、効率的に業務を行い、時間の有効活用化、労働生産性の向上を目指します。

はじめに複数企業が共創・協働可能となる「スーパーテレワーク・プラットフォーム」上にて製造業を中心としたモデル・ベースド・デザイン（MBD）空間や CAD を利用した設計空間としての提供を想定しております。

本コンソーシアムでの新たな労働スタイルの確立は、重要な社会インフラとなったインターネット利用促進や人口の分散による地方創生、より少子化が進む日本での生産性向上へと寄与できるものと確信しております。

【各社の役割】

さくらインターネット、ブロードバンドタワーは、データセンターとして、複数企業が同時にアクセスできる協業サーバーの構築・運営を担当します。

デジタルツインズは、協業クラウド上にスーパーテレワーク・プラットフォームを構築する企業の一つとして、モデル・ベースド・デザイン（MBD）のプラットフォームを構築・運営します。

テクノプロ・ホールディングスは、2万人のエンジニア・研究者を抱える技術人材サービスの企業であり、モデル・ベースド・デザイン（MBD）のユーザーとして参加します。

長泉町は、地方創生の一環としてスーパーテレワークの実証実験場所になることを検討していただいております。

【今後の展開】

「スーパーテレワーク・コンソーシアム」は、今後、セキュリティー企業やプラットフォームメーカー等の参加を呼び掛けるとともに、多くのユーザー企業の参加を呼びかけ、多くのメンバーで、このゲームチェンジに取り組んでまいります。本年度のシステム開発の後、2021年度にサービスローンチを目指します。

【各社からのコメント】

さくらインターネット株式会社

代表取締役社長 田中 邦裕

今回のコンソーシアム設立を心から歓迎いたします。

現実世界の現象をデジタルで再現する「デジタルツイン」の促進が叫ばれる中、クラウド上で設計を完了させるというプロジェクトは、難しくも意義あるプロジェクトだと思っています。昨今は、コンピューティングリソースの充実により、今までできなかったことができるようになるという社会です。

さくらインターネットは、環境配慮型の大型郊外データセンターである石狩データセンターを擁し、本格的な国産 IaaS サービスである「さくらのクラウド」と「さくらの専用サーバ」をはじめとする強大なコンピューティングリソースを有します。

当社が提供するサービスを、ものづくりの現場で活用できる事は大変喜ばしいことです。志の高い参画各社と一緒に挑戦できることを心から嬉しく思います。

静岡県駿東郡長泉町

町長 池田 修

本コンソーシアム活動の一環としてのクラウド活用による地方創生への調査検討メンバーに、長泉町を選んでいただきました事に感謝しております。長泉町は、富士山、伊豆箱根や駿河湾に近く自然に恵まれ、子供を育てやすい環境から若い人の転入人口も多く、全国に比較しても高い出生率を誇り、東京にも新幹線通勤出来る利便性に優れた位置にあります。

今回の活動はデータセンターやクラウドシステムベンダ、仕事を切り出す事が可能なアウトソーシング会社が入り、東京から100km圏内である強みを生かした長泉町も参画する事で新たな働き方と都心から地方への人の流れの形成が現実的になると期待しております。

コロナウイルス対策を機にテレワークが当たり前の状況になっており、クラウドによる地方創生は今や現実のものになると確信しております。今回の取り組みで地方自治体として貢献していきたいと考えております。

テクノプロ・ホールディングス株式会社

代表取締役社長兼 CEO 西尾 保示

弊社は、技術を核にした人材サービス事業会社として、今回計画されているクラウド上での技術開発に係る企業間協業の取り組みを、産学官連携の下、中立的な機関の傘下で進めることは、これからの日本の技術開発の発展にとって大変意義深いことだと感じています。

デジタル化の流れが進む中で、弊社のエンジニアの多くが様々な技術開発の分野に携わっておりますが、CADやCAE、さらにはMBDといった、デジタル技術を活用した「すりあわせ」や企業間連携をサポート出来る人材を弊社が提供し、特にツール依存度が低く、かつ、国際標準に準拠した再利用性の高い車両モデルを作成しクラウド上にアップすることで、完成車メーカーや関係サプライヤの方々が利用出来る環境作りに貢献したいと考えています。

私は、今回のコロナウイルス感染拡大を契機に、日本人の働き方が今後大きく変わって行くと感じておりますので、日本全国に2万人を超えるエンジニアを有する企業として、より働きやすい雇用環境と新しい働き方の提供、地方創生に貢献できれば幸いです。

株式会社デジタルツインズ

代表取締役 社長 辻 公壽

弊社はこれまで（一般財団法人）インターネット協会の傘下、産学連携のオープンイノベーション推進協議会の中の「モデルベース開発（MBD）利活用型摺合せ空間提供事業の事業化検討WG」運営法人として発足し、（公益社団法人）自動車技術会「国際標準記述におけるモデルベース開発技術部門委員会」と連携しながら弊社提供による自動車のモデルベースを軸にしたクラウド環境と、企業間協業のシステムの試行を進めてまいりました。

この仕組みの最大の強みは業界のニーズと連携した産学連携基盤を軸としたクラウドシステムである点であり、この仕組みが、最近の緊急課題であるコロナウイルス対策としてのテレワークの推進、産業や教育等のデジタル化により、首都圏への一極集中の是正・地方への人の流れの創出と地方創生、豊かな暮らしの実現に貢献できるものと信じております。

今後、賛同頂いている皆様と連携し実用化に向けたシステム開発を進める所存です。

株式会社ブロードバンドタワー

代表取締役会長兼社長 CEO 藤原 洋

今回、各社様とコンソーシアム設立合意に至ったことを大変嬉しく思います。

弊社は専用型データセンター事業者として2000年2月に設立され、2018年9月には新た

に、5G 時代にふさわしい設備と環境、柔軟かつ利便性の高いサービス提供基盤を兼ね備えた都市型データセンター「新大手町サイト」を開設し、企業のデータセンター利用、既存データセンターの最適化を支援しております。コロナショックという緊急な課題と 5G の本格的商用化を迎えた今、遠隔地でのより効率的な作業が可能となる「スーパーテレワーク・プラットフォーム」機能として、エッジデータセンター、クラウド、ネットワーク環境の提供を本コンソーシアムにおいて貢献してまいります。また、場所、距離、時間に制限があった環境から脱却することは、あらゆる業界のエンジニアにとっても新たな可能性、新しい働き方へと導き、能力を最大限引き出せるものと考えております。

IT 業界に限らず、あらゆる業界の発展へチャレンジ、寄与できることを大変うれしく思います。

※記載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の商標および登録商標であります。

【本件に関する報道各社等からのお問い合わせ先】

さくらインターネット株式会社 広報担当

TEL : 03-5332-7070 ※新型コロナウイルス感染症対応のため、現在受電を休止させていただいております。

E-mail:press-ml@sakura.ad.jp

テクノプロ・ホールディングス株式会社 広報 IR 部

TEL : 03-3405-9385

E-mail:cir@technopro.com

株式会社デジタルツインズ 総務部

TEL : 055-960-7331

E-mail:info@digital-twins.co.jp

株式会社ブロードバンドタワー マーケティング統括グループ

TEL : 03-5202-4810

E-mail:pr-ir@bbtower.co.jp

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 静岡県駿東郡長泉町中土狩 828 番地 総務部門：篠原
電話 055-989-5500 FAX055-986-5905 メールアドレス koho@town.nagaizumi.lg.jp